

SIAS研究成果の発表について

Dr. Kuniko Shibata

研究成果発表の予定表(1)

- 2016年8月—英文中間報告書の作成。地方自治体へ提出後、電子書籍として発表
- 2016年10月—日本語版書籍の執筆希望者から章の企画案（A4サイズ1枚）を受領
- 2016年12月—SIAS編集委員会で日本語版書籍に含まれる章（2冊、16～18章）を決定し、書籍全体の企画案の作成に着手
- 2017年1-6月—電子書籍の出版準備と同時に書籍の企画案を有力出版社に持ち掛ける

研究成果発表の予定表(2)

- 2017年3月—アジア太平洋都市サミット (APCS)事務局へ英文のプレゼン概要の提出
- 2017年4-6月—SIAS英語版最終報告書の要約を柴田が作成
- 2017年7月—APCS2017 (韓国) に出席
- 2017年8-12月の間に日本語版を編集のうえ、電子書籍として先行発表 (著作権等要確認)
- 2017年内に紙媒体の出版を目指す

研究成果の発表の予定(3)

- 2018年—SIAS英語版報告書を柴田が作成
 - Part1—高齢者に優しい都市とは
 - Part2—政策分科会の議論+日本の高齢者福祉政策の現状
 - Part3—SIAS日本語版の各章を2-3頁程度の英文に要約(主に外部委託)
 - * 作成費用には会費や書籍の収益を利用
- 2018年内に英語版の執筆を終え、まず電子書籍として発表
- その後、**可能であれば**紙媒体の出版を目指す